

オホーツク管内

新規就農者 紹介

紋別市 遠藤 貴裕さん

就農年：2024年4月
作物：大豆、小麦、ハト麦、スイートコーン等
作付面積：3ha

就農のきっかけは？

サラリーマン勤務をしていたが、ずっと食品に携わる仕事がしたいという思いがあり、農泊や食に関する事業をしている会社へ転職しました。そのお仕事の一環で、味噌を仕込む業務に携わり、醸造の奥深さに魅せられ、味噌づくりの道へ進むことに。

知人の紹介で2021年4月に紋別市で地域おこし協力隊に応募し、畑作産品を使った特産品の開発をテーマに農薬・化学肥料を使わない大豆、小麦等を生産し、それらを原料とした味噌の商品開発に取り組みました。2024年3月にはその任期を終え、4月に就農しました。

就農してみて…

😊よかったこと

就農により、国の補助や支援制度が活用できるようになったこと。
また、全ての仕事を自分で行うので、経営者意識が芽生えたこと。

地域おこし協力隊員の時よりも、地域に就農することで自分の立ち位置が明確になり、周りの人々によく認識してもらえるようになったこと。

😓苦勞したこと

生産、製造、販売、会計事務等を全て自分でやらなければならないこと。

天候相手の仕事であるため、計画通りに進まないこと。



就農を目指す皆さんへ



農業でよく言われる3K(きつい、汚い、危険)のイメージとは違い、自分にとっては農業に携わり、地域で生産された野菜を食べられることは心身の充実につながるもので、食が豊かと感じています。体を動かすので、心身ともに健康によく、良い意味で人と接する機会が少ないからこそ、地域の人々との繋がりが濃いです。自分のペースで仕事ができるのも魅力ですし、経営者としての誇りを持ってチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。